



＜今年度の取組目標と方策＞

【学校運営】

① 特別支援教育の推進
 →特別支援コーディネーターの活用と組織的な取組
 →校内研修の充実、ユニバーサルデザイン化の推進
 →「情報の共有化と支援の共通化」の推進

② 地域と協働する学校づくりと小中連携一貫教育の充実
 →本校の教育活動への支援・協力体制の進化、可能になれば地域朝礼の実施
 →積極的な情報提供、学校PTAとの連携強化、保護者・地域・学校と協働したボランティア活動の推進
 →小中連携として、教科別分科会の設定、「生活指導推進協力員」制度の活用

【学習指導】

① 「確かな学力」の向上
 →身に付けさせたい力を意図し、ICTを活用した授業の工夫
 →数学科、英語科における習熟度別少人数指導、数学・理科における市学習支援員を活用した指導
 →「考える」「表現する」授業改善
 →家庭学習の習慣化、評価に関する研修
 →朝読書の実施、読書習慣の質の向上

② 健康な心と体の育成
 →保健体育科を中心とした体力向上
 →自尊感情・自己肯定感を育む教育の推進

③ 道德教育を要とした学校づくり
 →「特別の教科 道德」の時間の充実
 →ローテーション道德の実践

【生活指導・進路指導】

① 伝統ある校風を高める生活指導
 →「みそあじ+じ」の徹底
 →いじめの早期発見・早期対応、いじめの根絶
 →教育相談活動の充実
 →SC、SSWと連携した支援

② キャリア教育を中心とした学校づくりとキャリアマネジメント
 →主体的に進路を選択する力の育成
 →キャリアパスポートの活用

【特別活動・その他】

① 思いやりを大切にした望ましい人間関係の構築
 →学級活動や生徒会活動の充実
 →集団活動の重視
 →社会や学校のルールの遵守

② オリンピック・パラリンピック教育
 →総合的な学習の時間等を通して外部人材の活用
 →自国の文化や伝統を大切にする心の育成
 →防災教育を通じた地域の一員としての自覚

